

令和4年度 議会報告会

民生教育委員会報告

【所管事務調査】

1 学校教育・学校運営について
「GIGAスクール構想下の取組について」

民生教育委員会 所管

* 福祉・医療・教育・
子育て等の分野

2 高齢社会における介護・医療費の抑制策について



民生教育委員会の報告をいたします。

民生教育委員会は、医療・福祉・教育・子育てなど、幅広い分野を所管しています。

1 学校教育・学校運営について 「GIGAスクール構想下の取組について」

①概要

「GIGAスクール構想」とは

【所管事務調査】

- ・児童生徒に対し「1人1台の端末」+「高速大容量の通信ネットワーク」を一体的に整備 → 最適な教育ICT環境の実現
これまでの教育実践と最先端のICT環境で児童生徒・教師の能力・資質を最大限に引き出す



②市の取り組み状況

- ・令和3年度、市内小中学校の

全児童生徒に1人1台端末を導入

(LTE方式 iPad/Chromebook)

- ・夏休み・土日などにおける家庭学習で端末を活用
- ・児童生徒の授業参加機会・参加意欲の向上
- ・支援を必要とする児童生徒への対応に端末を活用
- ・端末活用研修における教職員間での連携・協力 他

はじめに、【所管事務調査】1 「学校教育・学校運営について『GIGAスクール構想下の取組について』」を報告します。

現在、国が進めている「GIGAスクール構想」とは、『児童生徒に対し、1人1台の端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別に支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、児童生徒の資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現すること』とされ、加えて、これまでの我が国の教育実践と、最先端のICT教育のベストミックスを図り、児童生徒・教師の力を最大限に引き出すことを目標にしています。

磐田市の取り組みとして、令和3年度から全市的に実施され、児童生徒全員に一人1台端末が導入されました。

その効果として、夏休み・土日などにおける家庭学習や、支援を必要とする児童生徒の授業参加などにもこの端末が活用され、授業への参加意欲向上が見られているとのことです。

1 学校教育・学校運営について 「GIGAスクール構想下の取組について」

【所管事務調査】

③委員会の取り組み状況と今後の取り組み

- ・令和3年8月～市内全小中学校を対象にアンケート調査実施
- ・上記アンケート調査結果を取りまとめ、令和3年12月24日に教育長へ
「市内小中学校へのアンケート調査結果に対する報告書」を提出
- ・令和4年1月12日 田原小学校 富永浩司教頭先生による講演を受講
「GIGAスクール構想下の取組 ~ミニシンポジウム発表を通して感じたこと~」
- ・1月に予定していた、市内中学校2校・小学校2校への学校訪問調査は、
新型コロナウィルス感染症の流行拡大により延期→本年度実施予定



民生教育委員会の取り組みとして、令和3年8月から市内全小中学校を対象に実施したアンケート調査を取りまとめ、令和3年12月「市内小中学校へのアンケート調査結果に対する報告書」を教育長に提出しました。

また令和4年1月には、田原小学校富永浩司先生による講演「GIGAスクール構想下の取組」を実施し、磐田市内の小中学校におけるICT活用等の先進性を知る機会を得ました。

今後、市内小中学校への学校訪問調査を予定しています。

以上で【所管事務調査】1 「学校教育・学校運営について『GIGAスクール構想下の取組について』」の報告を終わります。

2 高齢社会における介護・医療費の抑制策について

【所管事務調査】

①概要

- 全国的に高齢社会/急速な少子高齢化の進展

→**社会保障費の増加、現役世代の負担上昇**

磐田市においても同じ状況が予想される



対策が必要



「将来にわたり介護費・医療費を抑制するためには？」



続いて、【所管事務調査】2 『高齢社会における介護・医療費の抑制策について』を報告します。

高齢社会を迎える、急速な少子高齢化の進展を背景に、将来にわたり社会保障費の増加と共に、現役世代の負担上昇が予想されます。

これらの状況に対し、民生教育委員会では、『高齢社会における介護・医療費の抑制策について』調査・研究・協議を行っています。

2 高齢社会における介護・医療費の抑制策について

【所管事務調査】

②市の取り組み状況



磐田市の取り組みとして、「健幸いわた21」・「高齢者保健福祉計画」・「介護保険事業計画」等の計画により、健康増進・生活習慣病予防・食育・こころの健康などの様々な施策を実施しています。

身近な例として、「いきいき百歳体操」や「まちの保健室」などがあります。

2 高齢社会における介護・医療費の抑制策について

【所管事務調査】

③委員会の取り組み状況（1）

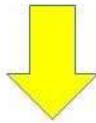
・先進事例調査

「地方公共団体」・「民間企業」・「市民」の取り組み事例をHP等で調査

「高齢社会における介護費・医療費抑制」
のためには

市民全世代での「健康づくり」推進

が重要なポイント



民生教育委員会として

磐田市民の「健康づくり」に関する

「条例」の制定を目標

に調査・研究・協議

民生教育委員会の取り組みとして、地方公共団体、民間企業、市民団体など取り組み事例を各委員がホームページ等オンラインで調査し、委員会で協議を重ねました。

将来を見据え、介護費・医療費を抑制するためには、市民全世代での「健康づくり」を進めることが重要なポイントであり、委員会として、磐田市民の健康づくりに関する「条例」の制定を目標に、調査・研究・協議を進めることと決定しました。

2 高齢社会における介護・医療費の抑制策について

③委員会の取り組み状況（2）

先進地行政視察

- ・6月 掛川市（オンライン視察）
「掛川市健康医療基本条例」について
- ・7月 兵庫県加西市（オンライン視察）
「加西市歩くまちづくり条例」について

市当局等との意見交換

- ・「磐田市 健康増進課・高齢者支援課等」、「地域医療いわた」

講演受講

- ・7月 浜松医科大学 地域医療支援学講座
竹内浩視特任教授による



「磐田市を含む中東遠地域の
地域医療の現状、課題と取組」

【所管事務調査】



先進地への行政視察として、オンライン視察の形で、令和4年6月に、掛川市「掛川市健康医療基本条例」について、7月には、兵庫県加西市「加西市歩くまちづくり条例」について視察研修を行いました。

また、健康増進課・高齢者支援課などや「地域医療いわた」との意見交換を通して、市の健康福祉施策の現状や課題、市民の皆さん主体の様々な活動の状況や課題が確認出来ました。

さらに7月には、浜松医科大学 地域医療支援学講座竹内浩視特任教授による講演「磐田市を含む中東遠地域の地域医療の現状、課題と取組」を実施し、中東遠地域や磐田市など地域医療の現状について、専門家の視点・立場からお話しいただきました。

2 高齢社会における介護・医療費の抑制策について

③委員会の取り組み状況（3）

【所管事務調査】

「民生教育委員会(所管事務調査)」開催
を通して

22回

「磐田市健幸づくり及び地域医療を守り育む条例」(案)

制定に向け



調査・研究・協議を
継続中

「健康づくり」・「地域医療」などについて
皆様のご意見を是非お聞かせください

民生教育委員会では、これまでに22回の委員会を通じ、市民の健康づくりに関する「条例」の制定目標に、様々な調査・研究・協議を重ねてきました。

現在、その協議結果を反映させた「磐田市健幸づくり及び地域医療を守り育む条例」の制定作業を進めています。

今後、本条例の制定に向け、特別委員会を設置し協議していきます。

本条例の制定や今後の磐田市健康施策実施の参考にさせていただけるよう、「健康づくり」・「地域医療」などについて、皆様のご意見・アイデアなど、是非お聞かせください。

以上で、民生教育委員会の報告を終わります。